

## ふれあい記録

実施日：令和2年1月16日

当番者名：宮原 宏至、岩崎 宗郷

コース名：独自コース 77番 城ヶ崎シーサイドコース (通し番号 第158回)  
天 候：薄曇り

### 参加者名(五十音順)

相川 勲、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、  
新海 昭、田野実 裕之、鶴岡 重典、西村 寿文、根本 邦子、船橋 エイ子、  
細矢 清志、堀井 克子、宮原 宏至 (16名)

<ビジター>笠井 欣三、野口 和夫、林 洋、星野 潤子、和田 龍子 (5名)

計 21名 (内、男性 15名 女性 6名)

### 交通(時刻)

(往き) 横浜駅発 7:00 ⇒ 7:16 大船 7:17 ⇒ 8:20 熱海(乗換)8:26⇒ 9:12 伊豆高原駅着

(帰り) 富戸駅発 15:52 ⇒ 16:37 熱海駅着解散 \*有志(15名)にて熱海駅前「笑笑」で反省会  
コースタイム(時刻)

伊豆高原駅(集合) 9:30 出発→10:00 八幡野漁港→10:30 橋立吊橋→ 12:00 いがいが根(昼食)  
12:30→13:30 蓮着寺 13:40→14:00 門脇灯台・門脇吊橋(オレンジタイム)14:30→  
14:40 ぼら納屋→15:20 三島神社→15:30~40 富戸駅到着(解散。実質解散は熱海駅)

### 見どころ

伊豆半島東部火山群の主に大室山ができた4千年前の爆発的噴火で、溶岩が流れ出て海岸線の2km近くを埋め立てて出来たといわれる城ヶ崎海岸の自然研究路(6km)とピクニカルコース(3km)のすべてを含む11.5kmを、伊豆高原駅から富戸駅まで食欲かつ元気よく歩き通しました。

- ・門脇吊橋—長さ 48 m、高さ 23 mの吊橋。迫力満点? 思っていたほど揺れませんでしたね。
- ・門脇灯台—高さ 25 m。17 mの展望台からは 360度のパノラマ。断崖絶壁や南の島々を堪能。
- ・蓮着寺—日蓮上人ゆかりの寺。日本最大級のヤマモモは大迫力で樹齢 1000年の老木。  
俎岩も近くにありました。
- ・富戸・八幡野の両漁港—スクーバダイビングのメガ・スポット。
- ・橋立吊橋—長さ 60 m、高さ 18 mの大吊橋。

沢山見所がありましたが、やはり波に洗われる断崖絶壁の長い海岸線が一番の見所でありました。

### 自然観察

- ・連続して現れる溶岩でできた絶壁の海岸と荒波の絶景。
- ・大島・利島・三宅島・新島・式根島・神津島等の伊豆諸島を常に目にして歩くことの贅沢さ。
- ・真冬ながらも椿の他、早咲きの桜、アロエのオレンジの花など色んな花を楽しみながら歩いた。

### 特記事項:

荒々しい断崖絶壁と吊橋などの観光名所をたっぷりと楽しみましたが、海岸線を歩くので今日は楽勝かと思いきや、どうしてどうして自然研究路は小さな岬巡りの登り下りの連続、しかも足場は悪い、で苦戦させられました。ただ薄い曇り日であったため直射日光にさらされることなく比較的楽に歩けたのは幸いでした。

波の荒い岩場は日本屈指の磯釣りの名所とかで、危険そうな岩場に腰かけている釣り人をたくさん見ました。また断崖絶壁を利用したロッククライミング、港ではスクーバダイビングの人々も随所に見られました。とにかく自然と天候(と仲間)に恵まれた佳き1日でありました。